

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年10月7日)

[件名]

- 1 鳥取県中部地震5年フォーラムの開催について
(危機管理政策課) … 2
- 2 令和3年度鳥取県地域防災推進大会の開催等について
(消防防災課) … 3
- 3 「とっとり災害記録伝承ポータル」の開設について
(消防防災課) … 4

危 機 管 理 局

鳥取県中部地震5年フォーラムの開催について

令和3年10月7日
危機管理政策課

鳥取県中部地震が発生してから5年を迎える10月21日（木）に、学校法人藤田学院（鳥取短期大学、鳥取看護大学）を会場として「鳥取県中部地震5年フォーラム」を開催します。

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、ハイブリッド型とし、来場者は鳥取短期大学や鳥取看護大学の学生・教職員に限定して、ライブ中継などWEBを活用して広く全国にも情報発信します。※新型コロナウイルス感染症の感染状況次第ではWEBのみとします。

1 目的

本県は、中部地震以降、「災害ケースマネジメント」を全国で初めて条例化し、生活再建から取り残された世帯を戸別訪問するなどして困りごとの解消に取り組んできました。中部地震発生から5年を迎える10月21日に、災害ケースマネジメントの普及促進を図るとともに、近年頻発する風水害等に備えた避難対策として、「避難スイッチ」のさらなる普及を図り、災害対策を若者とともに考え、情報発信します。

2 日時

10月21日（木） 10時45分から14時30分まで

3 場所

学校法人藤田学院 [鳥取短期大学・鳥取看護大学]（鳥取県倉吉市福庭854）

4 対象

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、来場者を制限して行います。

- ・会場内：鳥取短期大学、鳥取看護大学等の学生及び教職員
- ・WEB：県民、行政職員、社会福祉協議会職員等

5 開催方法

- ・講演等は、インターネットを活用してライブ配信を行います。※県外講師はオンラインによる参加。
- ・県ホームページに特設サイトを立ち上げて、開催方法を案内するなど情報発信を行います。

6 共催

鳥取県、学校法人藤田学院

7 後援

県内全市町村、鳥取大学、公立鳥取環境大学、米子工業高等専門学校、鳥取県社会福祉協議会

8 内容（予定）

- (1) 開会講演 10時45分～11時05分（20分）
「これまでの歩みと今後の取組(仮)」 平井伸治 [知事]
- (2) 第1ステージ 11時15分～12時15分（各60分）
 - 講演 「避難スイッチを中心とした共助のあり方」(仮)
矢守克也 [京都大学教授]
 - 学生と中部地震を振り返る 「支え愛活動、災害ケースマネジメント等」(仮)
西尾浩一 [県総務部長] と鳥短・鳥看大の学生
- (3) 第2ステージ（分科会） 13時～14時（各60分）
 - ①「中部地震における災害ケースマネジメント」(仮) 白鳥孝太 [鳥取県災害福祉支援センター]
 - ②「これからの防災・災害」(仮) 阪本真由美 [兵庫県立大学教授]
 - ③「福祉避難所の実際」(仮) 湯井恵美子 [大阪府立支援学校 PTA 協議会]
 - ④「被災地の救助・支援活動の変遷」(仮) 自衛隊米子駐屯地
- (4) 災害対策への提言 14時10分～14時25分（15分） 鳥短、鳥看大等学生による提言
- (5) 閉会挨拶 14時25分～14時30分（5分） 山田修平 [藤田学院理事長]
- (6) 展示 発災時等パネル、段ボールベッド、備蓄品、障がい者用トイレ(オストミー付)を展示します。

令和3年度鳥取県地域防災推進大会の開催等について

令和3年10月7日
消防防災課

1 令和3年度鳥取県地域防災推進大会（結果）

防災活動に特に功績・功労が認められる団体等を表彰するとともに、防災活動に参考となる有識者による講演を行うことにより、防災活動への住民参加の促進等を図り、地域防災力の充実強化を図ることを目的として、標記大会を以下のとおり開催しました。

開催に当たっては、来場者数を制限し座席の間隔を十分とる等の新型コロナウイルス感染症対策を講じました。

- (1) 日時 9月26日（日） 午後1時30分から午後3時まで
- (2) 場所 ホテルセントパレス倉吉 ケンジントン&チェルシー
- (3) 主催 鳥取県、一般財団法人消防防災科学センター
- (4) 参加者 45名（県内の自治会・自主防災組織構成員、防災士 等）
- (5) プログラム

①令和3年度鳥取県自主防災組織等知事表彰式

被表団体	米子市・緑ヶ丘自治会防災会（団体） 倉吉市・棕波自治公民館自主防災会（団体） 伯耆町・駅前区支え愛活動委員会（団体）
------	--

②講演 ※オンライン講演

（演題）楽しく防災活動をやろう ～コミュニティが生み出す防災力～

（講師）加古川グリーンシティ防災会 特別顧問 大西 賞典（おおにし しょうすけ）氏



<関連情報>令和3年防災功労者内閣総理大臣表彰を米子市の「上後藤二区防災会」が受賞

国においては、毎年9月1日「防災の日」に、防災に関して、災害時の防災活動の実施、防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる個人又は団体を表彰しており、この度の上後藤二区防災会の受賞は、県内7件目、県内の自主防災組織による受賞としては3年連続3件目となります。

2 消防防災課主催の研修・イベント（11月）

(1) イザ！カエルキャラバン！ in とっとり オンライン 2021

子どもたちの防災の知識及び技術の向上及び子育て世帯の地域防災活動への参加促進を図るため、子育て世帯向け防災訓練プログラム「イザ！カエルキャラバン！」を以下のとおり実施します。※本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためオンライン上で開催します。

①概要

オンライン上で防災に関するクイズや防災グッズ作り等の防災ワークショップを実施し、参加者には獲得したポイントに応じて防災グッズ等の景品をプレゼントします。

②開催期間

ア. WEB防災クイズ 11月の1ヶ月間（公開場所：県ホームページ）

イ. 防災ワークショップ 11月27日（土）（WEB会議システム等による配信型イベント）

(2) 令和3年度鳥取県防災士養成研修

鳥取県中部地震の教訓を踏まえ、地域における防災活動の担い手となる防災士をはじめとする地域防災リーダーを養成するため、以下のとおり防災士養成研修を新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施します。

①開催日・場所

〔西部会場〕11月6日（土）、7日（日） 新日本海新聞社西部本社 日本海ふれあいホール

〔中部会場〕11月20日（土）、21日（日） 倉吉体育文化会館 大研修室

②受講予定者数 約130名（中部会場80名、西部会場50名）※募集は締め切りました。

「とっとり災害記録伝承ポータル」の開設について

令和3年10月7日
消 防 防 災 課

鳥取県では、鳥取県西部地震及び鳥取県中部地震の二度の大きな地震を経験しました。これらの震災では、ボランティア等による支援に加え、住民同士の助けあいによる、鳥取県ならではのひとと人、人と地域との絆の強さが発揮され、地域住民による「自助・共助」の取組が改めて見直されるきっかけとなりました。

このたび、これらの貴重な体験や取組を後世に伝承して行くため、鳥取県西部地震から21年となる10月6日にウェブサイトを上げるとともに「鳥取県西部地震に関する記録映像」を制作し公開しました。

<ウェブサイトについて>

(1) 名 称 とっとり災害記録伝承ポータル

(2) URL <https://tottori-saigaikiroku.jp/>

とっとり 災害記録伝承ポータル
Tottori Disaster Record Tradition Portal

はじめにお読みください | 鳥取県西部地震について | 鳥取県中部地震について | おしらせ

震災概要・記録

鳥取県西部地震について
2000年10月に鳥取県西部地域で発生した鳥取県西部地震についての記録や検証をご覧ください。
[詳細を見る](#)

鳥取県中部地震について
2016年10月に鳥取県中部地域で発生した鳥取県中部地震についての記録や検証をご覧ください。
[詳細を見る](#)

震災記録映像

鳥取県西部地震の概要

鳥取県西部地震から20年

鳥取県中部地震の概要
10/21 公開予定
Coming Soon

(3) 内 容

○震災記録映像

「鳥取県西部地震の概要」及び「鳥取県西部地震から20年」の2編（1編約10分）を公開しています。

○震災概要・記録

地震被害の概要、震災記録誌やレポート等を掲載しています。

(備考) 鳥取県中部地震から5年となる10月21日には「鳥取県中部地震に関する記録映像」を公開予定です。

今後、地域や教育現場等における防災学習など広く県民に活用いただけるよう周知します。